

北条時頼伝説を訪ねて

振興会事務局長 吉村重敏

鎌倉幕府第5代執権北条時頼が出家し諸国廻行した、この辺にもやって来たという伝説があります。7月28日、34名で稲倉の宝蔵寺、長泉寺、栃川（とちこう）を訪ねました。長泉寺の油差し、宝蔵寺の笈仏（おいぼとけ）は時頼の遺品といわれています。古文書に最明寺入道時頼が中条を訪れた、西明寺があった、川の名を西明寺川と名づけたとあります。下町に「栃川館」、後山に「ばち畑」伝説があります。宝蔵寺の開山縁起では、時頼が法然上人の弟子願譽了浄上人に命じて寺を建てさせたと言い伝えられております。



宝蔵寺の笈仏



長泉寺の油差し

中条(鴨田)堤防を歩いてみませんか？

信濃川をよみがえらせる会幹事長 福島徳治



舗装工事の完了した堤防

今年の春先に中条の下島の堤防が舗装され、快適な散歩コースとなりました。中条新田側からの坂路には、「コマツナギ」と「ミヤマシジミ」についての説明看板が設置されていますし、途中数ヶ所に休憩用のベンチも設置されています。

天気の良い休日に家族揃ってウォーキングも良いでしょう。ただし、諸事情で信濃川の水量が大変多いので子供達だけで近づくことは止めましょう。将来は、桜堤の整備も出来ればと願っております。

来年のじょうもん市が楽しみです！

今夏、笹山のスポーツハウス1階は10年来の願いが叶えられ、地元開放されようとしています。

外壁にも国宝出土地の見出しと懸垂幕が取り付けられました。

すでに、じょうもん市を開催していた広場のほとんどを、地権者のご理解を得て、市が買収しました。今後は広場公園のレイアウトを市と協議しながら詰めて、できるところから徐々に施工していく計画です。



整備の進む、笹山広場、芝の植え付け



新しく設置された懸垂幕と見出し



朝の通学時、小学生に道を譲り国道に降りて歩く中学生を毎日見かける

国道117号線歩道について

振興会副会長 栗林昇平

「国道に歩道があったら良いね」が地元中条地区の願いです。昨年振興会では歩道整備の委員会を組織しました。今年に入り国道沿線の地主の皆様にご協力をお願いして、町内選出委員の方々の協力のもとに署名活動を行いました。中学校から小学校の間を早急に希望することなど、関係機関に歩道整備の要望書を提出してきました。

これで一歩前進ですが、旧道にも子供達が安全に通学できる歩道を要望する声があります。